
プログラム

第1会場 白鳥ホール(北)

9:00～ 9:35 開会挨拶

会長：菱田 雅之（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
形成外科）

9:40～ 11:10 シンポジウム 「褥瘡に関する教育」

オーガナイザー：堀田 由浩（希望クリニック）
本田あや子（日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第二病院）

1. 家族を含めた在宅現場を含む褥瘡対策教育の成果を求めて
堀田 由浩（希望クリニック）
2. 特定行為研修での教育を活用した創傷ケアの実際
本田あや子（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院）
3. 褥瘡対策チームによる予防教育活動 ― 理学療法士の視点から ―
加古 誠人（トヨタ記念病院 リハビリテーション科）
4. ICTを活用した訪問看護師との連携
― コロナ渦での連携強化の取り組み ―
横井さつき（春日井市民病院 看護局）
5. 褥瘡を有する脊髄損傷患者の日常生活指導
櫻井由妃子（労働者健康安全機構 中部ろうさい病院 看護部）
6. 褥瘡に関する教育
柿崎 優香（愛知医科大学病院）

11:20～ 11:55 教育講演1

司会：鳥山 和宏（名古屋市立大学医学部 形成外科）

褥瘡患者の診察 ～局所と全体の考え方～

磯貝 善蔵（国立長寿医療研究センター 副院長）

12:10～13:10 **ランチオンセミナー**

座長：古川 洋志（愛知医科大学 形成外科）

褥瘡と栄養 ～亜鉛の重要性～

森島 容子（大垣市民病院 形成外科）

共催：ノーベルファーマ株式会社 / 株式会社メディセオ

13:15～13:30 **総会**

13:35～14:35 **特別講演**

司会：菱田 雅之（日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第一病院 形成外科）

褥瘡医療のキーパーソンとなる皮膚・排泄ケア特定認定看護師への期待

溝上 祐子（東京医療保健大学大学院 プライマリケア看護学
領域設置準備室）

14:35～15:10 **教育講演2**

司会：川上 重彦（扇翔会 南が丘病院）

褥瘡再発予防に向けて

須釜 淳子（藤田医科大学保健衛生学部社会実装看護創成研究
センター）

15:10～15:45 **教育講演3**

司会：亀井 謙（名古屋大学医学部 形成外科）

褥瘡に対する栄養管理 ― これだけは知っておきたい基本のき ―

川瀬 義久（公立陶生病院 外科・NST）

15:45～15:50 **閉会挨拶**

会長：菱田 雅之（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
形成外科）

10:45～11:20

一般演題1 「外科的療法」

座長：橋川 和信（名古屋大学医学部 形成外科）

太田佳奈子（名古屋大学医学部附属病院 看護部）

7. 坐骨骨髄炎を合併した会陰部難治性潰瘍の治療経験
小野 昌史（岐阜県総合医療センター 形成外科）
8. 肺がんの脊髄転移による急激な下肢麻痺にて発生した仙尾骨部褥瘡からの壊死性筋膜炎の1例
奥村 誠子（愛知県がんセンター 形成外科）
9. 殿部での局所皮弁のデザインにおけるpit fallについて
加藤 剛志（岡崎市民病院 形成外科）
10. 発達障害を背景に持つ小児の肛門周囲難治性潰瘍に対してNPWTが有用であった一例
森田 皓貴（あいち小児保健医療総合センター 形成外科）

11:20～11:55

一般演題2 「保存的療法」

座長：古橋 卓也（春日井市民病院 皮膚科）

細野美穂子（春日井市民病院 看護局）

11. 必要栄養量を大幅に上回る栄養投与により、褥瘡・栄養状態が改善した1例
荒川登紀子（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 医療技術部栄養課）
12. 褥瘡および難治性潰瘍に対するプロトザン®使用症例の検討
栗原 里美（地方独立行政法人岐阜県立多治見病院 形成外科）
13. 局所陰圧閉鎖療法を用いた在宅褥瘡治療の5症例
長村 美佳（聖霊病院 皮膚科）
14. 医原性皮膚石灰沈着症の4例
森下 剛（あいち小児保健医療総合センター 形成外科）

14:35～15:10

一般演題3 「予防」

座長：加納 宏行（岐阜市民病院 皮膚科）

西田かをり（大垣市民病院 看護部）

15. 褥瘡再発を繰り返す脊髄髄膜瘤の患者に対して、モバイル機器を使用して褥瘡管理を行った1例
藤岡 麗（名古屋市立大学 形成外科）
16. 小児腎体位の工夫 ～皮膚障害の改善を目指して～
木股 志穂（あいち小児保健医療総合センター 手術・中材）
17. 長期オムツ使用患者の皮膚トラブル予防への取り組み
御母衣優希（名古屋市立大学病院 看護部ICU PICU CCU）
18. ロボット支援下手術において褥瘡発生が防止できた要因の調査
門野 翔（富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院 手術室）

15:10～15:45

一般演題4 「研究・その他」

座長：林 祐司（クリニックちくさヒルズ）

伊藤真粧美（日本赤十字社愛知医療センター

名古屋第一病院 看護部）

19. 医療材料の併用による薬剤滞留量の変化の定量化
齋藤さくら（金城学院大学 薬学部）
20. ポジショニングピローのカバーの違いがマイクロクライメットと皮膚生理機能に及ぼす影響
畑 菜都希（福井大学医学科研究科 修士課程）
21. 看護師の特定行為研修「褥瘡又は慢性創傷の治療における血流がない壊死組織の除去」について
鳥山 和宏（名古屋市立大学 形成外科）
22. 長期入院患者の適切な治療を目的とした密な連携システムの構築
風戸 孝夫（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 形成外科）

10:00～11:00 ハンズオンセミナー1

腹臥位療法の褥瘡予防

第一部 ドレッシング材を活用した褥瘡予防

講師：宮崎 啓子（コンバテック ジャパン株式会社
皮膚・排泄ケア認定看護師）

第二部 症例報告 ～COVID-19患者の腹臥位療法における褥瘡予防～

講師：各務 美砂（愛知医科大学病院 看護部
皮膚・排泄ケア特定認定看護師）

共催：コンバテックジャパン株式会社

14:35～15:35 ハンズオンセミナー2

局所陰圧閉鎖療法 (NPWT) を触ってみよう！

～基礎から応用まで～

講師：高坂 仁美（スミス・アンド・ネフュー株式会社
創傷担当看護師）

共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社